

学校体育研究同志会兵庫支部主催 第127回 支部研究会 in淡路島

## 子どもと“ともに”つくる授業・行事・学校

～実践の価値を“ともに”問い直す～

### 「小学校段階でのバレーボールの魅力と学習内容を考える」

今年度は、上記のテーマのもと、子どもはもちろんのこと教師の「主体者形成」にも目を向け、体育・スポーツを通しての協同的に探求的な学び、ともにうまくなる、ともに楽しみ競い合う、ともに意味を問い直す研究を深めていきます。

さて、第127回の支部研究大会では、「子どもと“ともに”つくる授業づくり」に焦点を当て、近藤ひづる氏（元 愛知県日進市立梨の木小学校／現 日本福祉大学）をお招きし、小学校のネット型ゲームとしてバレーボールを教材化した「ホールディングバレーボール」の実践を通して、すべての子どもたちが「わかる」で結びつき、楽しく学び合う授業づくりについて提案していただきます。「小学校段階においてバレーボールの授業で子どもたちに何を伝え、学ばせるのか」について参加者でバレーボールの授業づくりについて議論していきます。ぜひ、職場のお仲間をさそって気軽にご参加ください。実技も予定していますので、動きやすい服装でご参加ください。また、本例会は実践・研究提案のみ対面とZoomのハイブリット形式で行います。

ミーティングID：365 443 1701

パスコード：0147

【日時】 2022年11月5日（土）

12時30分受付 12時50分開始 17時40分閉会

【場所】 兵庫県淡路市 大町会館（兵庫県淡路市大町上485-1）

※公民館横に無料の駐車場があります

※神戸淡路鳴門自動車道「津名一宮インター」から5分

【日程】

12：50～ 開会 挨拶

13：00～ 実践・研究提案 近藤ひづる氏（元 愛知県小学校教諭／現 日本福祉大学）  
「小学校にもバレーボールのたのしさを！」

～5年間のホールディングバレーボール実践から見えてきたこと～

14：30～ 実技「ホールディングバレーボール」

16：30～ バレーボールの実践プランづくり

17：30～ まとめ・閉会挨拶・事務連絡



【参加費】 500円

【申込み・問い合わせ先】 南あわじ市立松帆小学校 岨 賢二（そわ けんじ）

携帯番号：090-1480-7606

メール：kenji57sowa@yahoo.co.jp